

茨城町立石崎小学校長 西田 弘子

自己評価により明らかになりました、本校の取組状況、成果と課題、改善方策等について下記により御報告します。

### 1 本校の教育目標

「確かな学力を身に付けた、心豊かでたくましい児童の育成」

### 2 重点目標

- 確かな学力の育成 (学ぶ意欲や自ら考え、表現する力の向上)
  - (1) 楽しく分かる授業による主体的に学ぶ態度の育成
  - (2) 基礎・基本の確実な定着
  - (3) 思考力・表現力の育成
  - (4) 家庭学習・読書活動の充実
- 豊かな心の育成 (豊かな人間関係をつくる力の育成)
  - (1) 学級経営や特別活動の充実による絆づくり・居場所づくり
  - (2) きれいな環境づくりと道徳教育の充実
  - (3) 積極的な生徒指導の充実
  - (4) 石崎しぐさの定着
- 体力・生活力の向上 (たくましい心と体づくり)
  - (1) 交通安全指導の徹底
  - (2) 体力向上の推進
  - (3) 規則正しい生活の推進
  - (4) 危機予測・回避能力の育成
- 保護者・地域に開かれた学校 (交流を深め、ともに歩む学校づくり)
  - (1) 学校からの積極的な情報発信
  - (2) 保護者・地域との連携
  - (3) 地域人材・教育環境の活用
  - (4) 学校評価・相談活動の充実

### 3 具体的施策

- 学力向上
  - (1) 授業の流し方、課題・発問・板書の工夫と活動量の確保
  - (2) 体験的な学習や個に応じた指導の充実 (指導法の工夫, T.T, 少人数指導)
  - (3) 話の聞き方・話し方、ノート指導などの生活・学習習慣の確立
  - (4) 読解力の育成や自力解決とペア、グループ、全体で伝え合う言語活動の充実
  - (5) 学習の手引きの活用、学校だより等による保護者への理解啓発
  - (6) 読書カードの活用と町立図書館との連携
- 豊かな心の育成
  - (1) よさを認め合い、夢や希望を育む集団づくりを通じた所属感・自己有用感の育成
  - (2) 失敗や間違いを生かす支持的集団づくり (チャレンジの奨励, 結果でなく過程を重視)
  - (3) 課題を自分たちで解決し、楽しく生活できるようにする学級・児童会活動の推進
  - (4) 思いやりや協力性、耐える心、コミュニケーション能力の育成
  - (5) 命の授業や交流活動の推進 (田植え、稲刈り等の体験活動, 地域高齢者との交流)
  - (6) 人のために働く喜びを実感できる清掃・ボランティア活動の推進
  - (7) 児童会や明光中学校区6校連絡協議会・地域と連携したあいさつ運動の推進
  - (8) 石崎しぐさ (ここにこあいさつ・はきはき返事・もくもく清掃・目と心で聞く・くつをそろえる・右側一列静かに歩く・あったかことば・ちょっとボランティア) の推進
- 体力・生活力の向上
  - (1) 交通安全指導の徹底と巡視活動
  - (2) 授業での運動量の確保と朝マラソン、ロング昼休みを活用した運動習慣の定着
  - (3) 「早寝・早起き・朝ご飯・テレビを消して晩ご飯」運動の推進と家庭への啓発
  - (4) 主体的に行動する態度を育む防災教育の充実
  - (5) 様々な場面(火災・地震・不審者・原子力災害・自然災害)に対応した避難訓練の実施
- 保護者・地域に開かれた学校
  - (1) 学校・学年だよりによる積極的な発信 (年間 20 号以上) と理解啓発・学校HPの更新
  - (2) 米作りやしらさぎ祭り (地域三世代交流) の充実
  - (3) 女性会・区長会・歴代PTA 役員との交流
  - (4) 外部講師・学習ボランティアの積極的な活用と感謝の表明
  - (5) 評価結果を生かし、期待と思いに応える教育活動の改善と教員研修



	自己評価のまとめ（取組状況・成果と課題）	次年度に向けた改善方策
<p>学力の向上</p>	<p>○「学力・板テ目よ、業間月上れ伸一りんれ話一抗の意が 力・板テ目よ、業間月上れ伸一りんれ話一抗の意が は指導のトしに引る入な充てな様で をの夫漢力つはき。れど実自りに自 も向活字を標少しを分つ意分 た上活字を標少しを分つ意分 せ（量計）を超算導び力を表を る業の算を達え算導び力を表を この確力の成率の成り合が深 か流（保）の成率の成り合が深 らしに回が数授一活付のるしこ 」方、努め格々もき研テをよ果とは、こ と考課て80に順た究イ組う、に、相 え題き80に順た究イ組う、に、相 授発。以らに取テ入、ル抵体のだ ・た%見調。に一みにグは全手な</p>	<p>○調さへの充も活へで・きすてあ 識摘分へをてせ者体年で決しが 意指十人定いか護全学が解通要 はらは一設。つ聞保域のとをを必 りかて人標るにみや地てこ題動 ま前目一あ慣読携、全る課活 高以つ。達が習。連て。は回で育 の、にい。到要のるのし。で上断教 欲が差なの必習れと通たトを判の付 意る人い別く学らAをきス均のてに 習か個て個い庭見Tどいテ平らべ身 学分るれとて家がPなて断果自すに のらいさてせや差ど発し診で、を的 児童かて消立さ書人な啓進力科が力続 児査れ解見実読個動の推学教たる継る。</p>
<p>豊かな心の育成</p>	<p>○児くめ登やた。は。い て団を、演自ききまで し集さも、講、ではなき 用むよ度。ル、いとつし 活育の年。ラ行こさこ透 ををい今。きモをついか浸 ど望互。で報会持あたに な希、たが情演をこつ々 ドやりきとる講にこ。に 一夢よてこよの機こ。に 力、にきるに命機こ。に リしとです員生いに掃のれ ラ出こが統導るす着く全見 木きたり続指よ直定も。も や引き作を育に見のくた差 ドをて気0教医をさもき人 一さめ閉消ア科活ぐ。て個 カよ努券解イ人生し事つ 賛のにう未テ婦の崎返図が 賞童り合校メ産ち石きをる</p>	<p>○れめ関連て親あ 入進遊友。のしはが りを交に。いにも度要 取流に寧たな題年必 的のさりい貴を、け 図年、よて変容に付 意学は、め大内め置 をる度で努は演た位 動な年のに会講のて 活異次の握演でそし 班、が把講子。と りらた広のの親い事。と 割がきが係種、し行。しぐでい 縦なて係各でほ子る石統統</p>
<p>健康と体力の向上</p>	<p>○ン習Bをき肥 レ動+0%でたへル ヤ運A0がき。時度指 チてト6とて。校都持 ン用テあすき。登の久 ソ活ツで示と。れ。そ。合 ラを一値を題。入。三 マ等ボ標果課。を。し 朝みス目標の。力。し や休。とい校の。に 保屋た%よ本。的。見 確グき5も。見。統。は の。ンて。最。来。が。用 量口つ4。は。年。善。が。班 動。図6で。教。改。導。員 運。ン。を。年。も。指。全 の。ソ。着。が。近。た。に。全。の。ま で。ラ。定。合。え。傾。通。つ。さ。て。小。実。触。な 業。マ。の。割。え。傾。通。つ。さ。て。小。実。触。な 授。シ。慣。の。越。た。満。交。メ。ふ。し。長。大。仲。機</p>	<p>○力動 体運 る。う。 なよ。 とい。 学なる。 通らけ。 スがが。 バナ心。 らつに。 かに保。 年度下。 来の量。 の量バ。 にこ登。 収必ゲ。 使て身</p>
<p>保護者・地域との連携</p>	<p>○発定。合う を、た場よ 号いきたる 38行でいせ 在をがだら （現更）こ 行のる力童 発Pせ協児 のHらこや り校知ら者 よ学をか護 だ、子々保 校覧様方に 学回の的 の域校地意 と地学地意 ごやに、た 行期特には 行期特には 行期特には</p>	<p>○と供 理解提 の情に員よ、待を らな。内容職るに期り の。の。で。参。考。の。く かう。ト。童。較。を。の。校 の方。よ。一。児。比。果。域。学 の。る。く。ケ。・。結。地。る 域れいン者てのやれ 地らてア護けこ者ら や得し価保設。護。応。え 者が続評。を。た。保。に。く。よ。体。も。れ。く。た 護力継校。を。目。し。に。思。て。質。は。合。り。て。い 保協を学い項にら思て質は合りてい</p>